

吉川弘道 東京都市大学名誉教授にきく

"魅せる土木" を推進 次世代へつなげる



インフラツーリズムは社会インフラを題材とする企画・イベントを総称するもので、地方創生の推進に寄与するものと期待されている。コンクリート構造物を中心とした「コンクリートツーリズム」特集の巻頭で、インフラツーリズム推進会議議長を務め、自身も土木構造物の画像投稿サイト「土木ウォッチング」を主宰する東京都市大学の吉川弘道名誉教授（日中構造研究所技術顧問）に話を聞いた。

パッケージ化で関心集める

——インフラツーリズムの成り立ちについて。

吉川名誉教授 社会インフラを構成する土木構造物は、そもそも見るものを惹きつける要素を持っていると思います。現場見学会や社会見学で社会インフラを見学するのは、昔から行われているし、例えばダムマニアといった土木構造物の愛好家がいる、情報発信を行っています。こうした個別には以前からあるものが、昨今、「インフラツーリズム」としてパッケージ化されて、注目を集めているということだと思います。そ

ういう意味では機が熟したということもあるでしょう。

2016年1月に、国土交通省総合政策局が「インフラツーリズムポータルサイト」を開設し、各地方整備局が主催する現場見学会や民間事業者主催のツアーなどを掲載しています。同サイトでは都道府県別に多種多様なインフラツアーを整理するとともに、9つのテーマで分類しています。私見ですが、インフラツーリズムは訪問者の目的や期待などの視点から分類を行うこともでき、その場合は①社会インフラとしての見学②施工中の現場見学③歴史的構造物／土木遺産④土木構造物+付加価値⑤インターンシップの5つに分けることができると思います。

ここで④の付加価値というのは、例えば茨城県常陸太田市の竜神大吊橋が挙げられます。竜神大吊橋は、それ自身日本最大級の長さを誇る歩行者専用の橋ですが、公式サイトを見ると、春は鯉のぼり祭りやバルーンアート、夏は灯ろう祭り、など四季折々のイベントが企画されています。

800を超える画像を掲載

——先生も「土木ウォッチング」を主宰されるなど情報発信を行っておられます。

吉川名誉教授 わが国の産業基盤を支える土木構造物は、その構造美と雄大さから多くの人々を魅了しています。もし一般市民の方々に、その魅力が十分に伝わっていないとすれば、それは発信する情報の質と量が足りていないからだと思います。

私は、一般市民への情報発信に加えて、エンジニアリング教育のためにも視覚情報が必要不可欠だと考え、2013年4月に画像投稿サイト「土木ウォッチング」を立ち上げました。2014年9月にはfacebookページ「Discover Doboku（日本の土木再発見）」をスタートし、「土木ウォッチング」などで投稿された画像をシェアして紹介する取り組みを始めています。facebook上で閲覧した人が「いいね！」をしてくれたり、さらにシェアをして情報を拡散してくれるおかげで、両サイトを閲覧する人も増えるといった相乗効果を発揮しています。

「土木ウォッチング」は、官公庁や事業体、建設会社、コンサルタントの方々からの支援・協力をいただき、800件を超える画像や技術資料の提供を受けています。現在では、「土木構造物」でgoogle検索を行うと、「土木ウォッチング」が、国交省関東地整やスーパーゼネコンの公式サイトとも合わせ、ヒット件数280万件のトップ5を賑わしています。

アート面でも「魅せる土木」の取り組み

——最近の取り組み・活動について

吉川名誉教授 神奈川県大学発・政策提案制度に採択された土木施設情報発信等推進事業「Love Doboku KANAGAWA」に取り組んでおり、県内土木施設を紹介するウェブサイト構築とSNSでの情報発信、インフラツーリズムの展開を行っています。この事業

の一環として、鉄道写真を撮る「撮り鉄」ならぬ「撮り土木講座」を開催し、プロの写真家の指導を受けながら実際に土木構造物の写真を撮るデジタルカメラやスマー

トフォンで撮影するイベントを行いました。

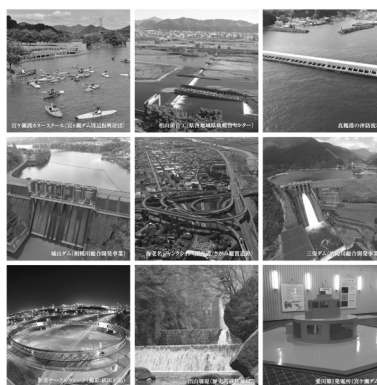
「土木ウォッチング」では、インフラツーリズムに加えて、「デザイナーズコンクリート倶楽部」のコーナーを設け、アートの面からも「魅せる」取り組みを始めています。私のミッションは、「Infrastructure for the Next Generation：土木構造物の醍醐味と魅力を伝え、次世代に繋げたい」に象徴され、今後も“魅せる土木”を推進するさまざまな取り組みを行っていきたくと考えています。加えて、関係各位のご支援と新たなアイデアを期待しています。



画像投稿サイト「土木ウォッチング」

土木施設情報発信等推進事業

Love Doboku KANAGAWA



県内土木施設を紹介するWEBサイトの構築とSNS情報発信およびこれを基盤とするインフラツーリズムの展開
<http://www.doboku-watching.com/lovedoboku/>
 事業内容 土木施設情報発信等推進事業(国交省関東地整) 県産品振興事業(土木施設) 土木施設情報発信等推進事業(土木施設) 土木施設情報発信等推進事業(土木施設)
 制作 吉川 名誉教授(神奈川県大学) 制作 吉川 名誉教授
 Copyright © Love Doboku KANAGAWA All rights reserved.

「Love Doboku KANAGAWA」ポスター